

KENWOOD

コンパクトハイファイシステム

U-K575

取扱説明書

保証書付

お買い上げありがとうございます。
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
別紙の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。
そのあと本書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

• 目次は2 ページにあります。



スマートユーザーガイドのご案内

スマートフォンなどでより詳しい取扱方法をご覧ください。
(Android 端末、iPhone に標準搭載のブラウザに対応しています)

<http://manual2.jvckenwood.com/audio/mobile/jp/>



株式会社 JVCケンウッド

JVCKENWOOD Corporation



ユーザー登録
のすすめ

カスタマーサポートの向上のため、ユーザー登録 (My-Kenwood) を
お願いしています。ご登録いただけますと製品のサポート情報、製品情報
やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。また、今後の
よりよい製品開発のためのアンケートにもご協力をお願いいたします。
●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。

<https://jp.my-kenwood.com>



もくじ

準備	3	その他の機能	41
本機を設置するときは	3	音質を調整する	41
付属品を確認する	4	表示部を調整する	42
リモコンを準備する	4	表示を切り換える	43
設定を行う	4	タイマーを使う	44
時計を合わせる	5	オートパワーセーブ(節電機能)を使う	46
各部の名称	6	故障かな?と思ったら	47
リモコン	6	本機をリセットする	48
本体上面	7	その他の情報	49
本体前面	8	再生できる CD とファイル	49
本体背面	8	MP3/WMA/AAC ファイルのご注意	49
表示部	9	ファイルの再生順について	50
接続	10	お手入れについて	50
アンテナを接続する	10	商標	50
電源コードを接続する	11	主な仕様	51
ヘッドホンを接続する	11		
基本操作	12		
電源を入れる/切る	12		
音量を調整する	12		
一時的に消音する	12		
音楽を聴く	13		
BLUETOOTH 機器を聴く	13		
CD を聴く	19		
USB 機器を聴く	26		
FM ラジオを聴く	32		
外部機器を聴く	39		

準備

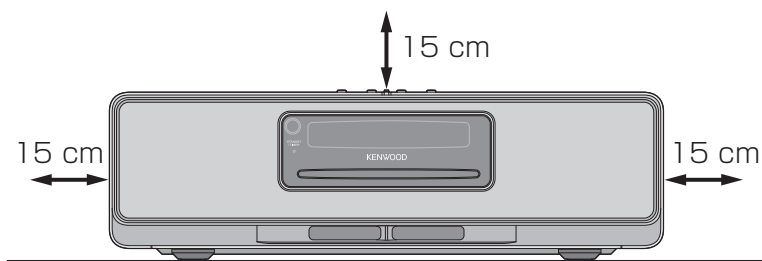
本機を設置するときは

本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。特に次のことに注意してください。

- ・ あお向けや横倒し、逆さまにしない
- ・ 本箱、押し入れなど風通しの悪い狭い所に押し込まない
- ・ テーブルクロス、新聞、カーテン、毛布などで通風孔をふさがない
- ・ 本や雑誌などをのせない
- ・ じゅうたんや布団の上に置かない

機器の各面から、図に示すスペースを空けてください。

正面



側面



ご注意

- ・ 本機の使用環境温度は、5℃～35℃です。この範囲外の温度で使用すると、正しく動作しなかったり故障の原因となることがあります。

時計を合わせる

タイマーなどを利用するために本機の時計を設定します。

- ・本機は、12 時間表示です。

1 設定モードにする

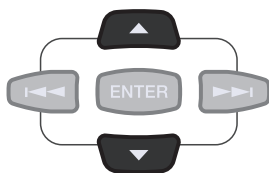
リモコン

SETTING



2 「TIME ADJUST」を選択する

リモコン



(選ぶ)

(決定する)

3 「曜日」、「時」、「分」を合わせる

手順 2 を繰り返し、「曜日」、「時」、「分」の順で設定していきます。

設定が終わると設定モードは自動的に終了します。

お知らせ

- ・本機の時計は月に 1、2 分程度のズレが生じる場合があります。定期的に時計を合わせ直すことをおすすめします。
- ・電源を抜いたり、停電で電源が切れたりした場合は、時計を合わせ直してください。

電源を切っているときに時刻を確認する

【■】ボタンを押すと、5 秒間表示します。

リモコン



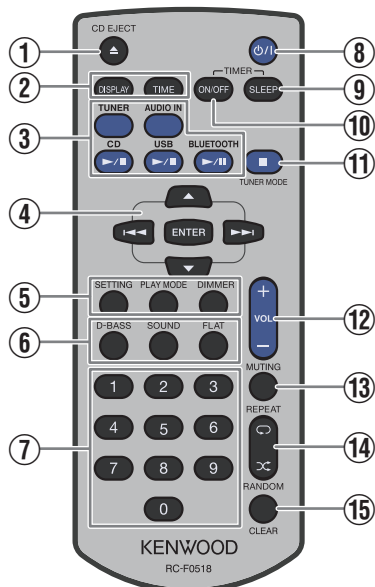
TUNER MODE

本体



各部の名称

リモコン



① ▲(CD EJECT)ボタン

ディスクを取り出します。

② ディスプレイ切り換えボタン

- DISPLAY ボタン
ディスプレイの表示内容を切り換えます。
- TIME ボタン
ディスプレイの時間表示を切り換えます。

③ ソース(音源)ボタン

- TUNER ボタン
FM ラジオに切り換えます。
- AUDIO IN ボタン
外部機器接続に切り換えます。
- ▶/|| (CD) ボタン
CD (ディスク) の再生/一時停止をします。
- ▶/|| (USB) ボタン
USB 機器の再生/一時停止をします。
- ▶/|| (BLUETOOTH) ボタン
BLUETOOTH の再生/一時停止をします。

④ 選択 / 決定ボタン

- ▲(UP) / ▼(DOWN)
フォルダーを選びます。
各種設定を選びます。

⑤ ◀◀ / ▶▶ ボタン

曲をスキップします。
押し続けると曲を早送り、早戻しします。
FM ラジオを聴いているときは、放送局を選びます。
各種設定を選びます。

⑥ ENTER ボタン

項目を決定します。

⑤ 項目設定ボタン

- SETTING ボタン
本機の各種設定を行います。
- PLAY MODE ボタン
再生モードを切り換えます。
- DIMMER ボタン
ディスプレイの明るさを設定します。

⑥ 音質設定ボタン

- D-BASS ボタン
低音域を強調します。
- SOUND ボタン
音質を調整します。
Front Surround を設定します。
- FLAT ボタン
調整された音質を原音に戻します。

⑦ 数字ボタン

曲や放送局を選びます。

⑧ 電源(ON/OFF)ボタン

電源の ON/OFF (スタンバイ) を切り換えます。

⑨ SLEEP ボタン

スリープタイマーを設定します。

⑩ ON/OFF (TIMER) ボタン

設定したプログラムタイマーを ON/OFF します。

⑪ (TUNER MODE) ボタン

CD / USB 機器の再生を停止します。
FM ラジオを聴いているときは、オート選局とマニュアル選局を切り換えます。
各種設定を途中で中止します。

⑫ VOL + / VOL - ボタン

音量を調整します。[VOL +] ボタンを押すと音量が上がります。
[VOL -] ボタンを押すと音量が下がります。

⑬ MUTING ボタン

音量を一時的に消音します。

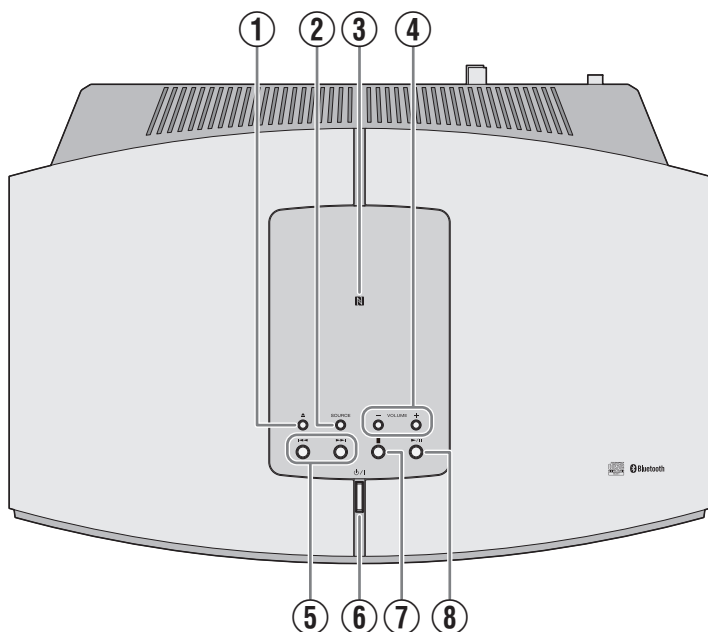
⑭ 再生モード選択ボタン

- ◀ (REPEAT) ボタン
繰り返し再生します。
- ⚡ (RANDOM) ボタン
順不同に再生します。

⑮ CLEAR ボタン

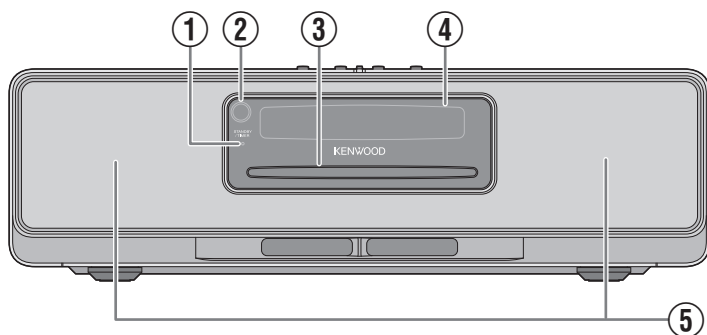
プログラムした曲やプリセットした局の設定を削除します。

本体上面



- ① ▲(CD 取り出し)ボタン
- ② SOURCE ボタン
ソース(音源)を切り換えます。
- ③ N マーク(NFC アンテナ)
BLUETOOTH 接続に使用します。
- ④ VOLUME + / VOLUME - ボタン
音量を調整します。[VOLUME +] ボタンを押すと音量が上がり、[VOLUME -] ボタンを押すと音量が下がります。
- ⑤ ◀▶ ボタン
曲をスキップします。
押し続けると曲を早送り、早戻しします。
ラジオを聴いているときは、放送局を選びます。
各種設定を選びます。
- ⑥ 電源(電源)ボタン
電源の ON/OFF(スタンバイ)を切り換えます。
- ⑦ ■(停止)ボタン
CD / USB 機器の再生を停止します。
FM ラジオを聴いている場合は、ラジオの選局を切り換えます。
- ⑧ ▶ / ||(再生 / 一時停止)ボタン
BLUETOOTH 機器 / CD / USB 機器の再生 / 一時停止をします。

本体前面

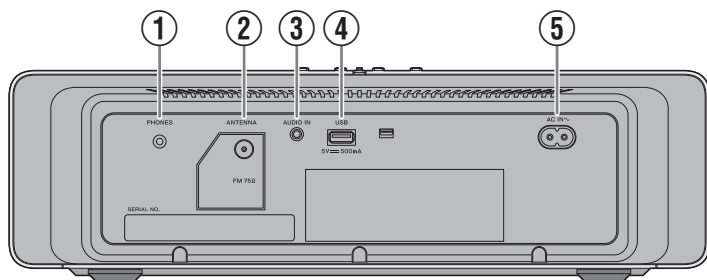


① STANDBY/TIMER インジケータ

- ・スタンバイ時に、タイマーが設定されていないときは赤色に点灯します。タイマーが設定されているときはオレンジ色に点灯します。

- ② リモコン受光部
- ③ ディスク挿入口
- ④ ディスプレイ
- ⑤ スピーカー

本体背面



① PHONES 端子

ステレオミニプラグ付のヘッドホンを接続します。

② ANTENNA 端子

付属の FM アンテナを接続します。

③ AUDIO IN 端子

オーディオプレーヤーなど外部機器を接続します。

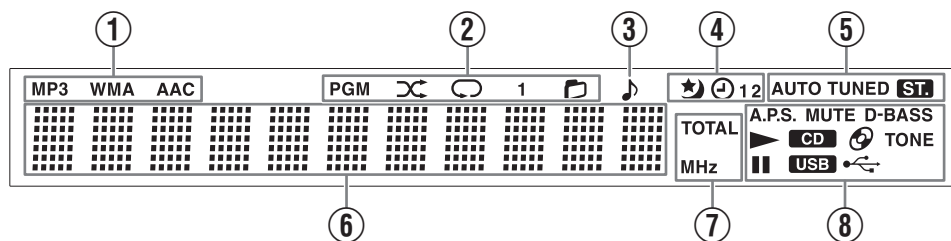
④ USB 端子

USB 機器を接続します。

⑤ AC IN 端子

付属の電源コードで交流 100V、50 / 60Hz の電源コンセントに接続します。

表示部



- ① 再生しているオーディオファイルの種類 (MP3/WMA/AAC)に応じて点灯します。
- ② 再生モードを設定すると点灯します。
PGM: プログラム再生モード
☒: ランダム再生モード
🔄: 1: リピート再生モード(1は1曲リピート)
📁: フォルダ再生モード
- ③ 🎵: 曲を再生/一時停止すると点灯します。
- ④ スリープ/プログラムタイマーを設定すると点灯します。
🌙: スリープタイマー
🕒1: プログラムタイマー 1
🕒2: プログラムタイマー 2
🕒12: プログラムタイマー 1 と 2
- ⑤ **FM ラジオの受信状態などを表示します。**
- **AUTO**
FM ラジオの放送局を自動で選局します。
お買い上げ時の設定は、「AUTO」です。
 - **TUNED**
放送局を受信すると点灯します。
 - **ST.**
ステレオ放送を受信すると点灯します。
- ⑥ 音質設定や CD/USB 機器などの状態を表示します。
- **A.P.S.**
オートパワーセーブが設定されていると点灯します。
 - **MUTE**
ミュート(消音)中に点滅します。
 - **D-BASS**
D-BASS を設定すると点灯します。
 - **TONE**
サウンドを設定すると点灯します。
▶: 再生中に点灯します。
||: 一時停止中に点灯します。
▶ **CD**: ソース(音源)を CD にすると点灯します。
▶ **USB**: ソース(音源)を USB 機器にすると点灯します。
▶ 🎵: ディスクが挿入されていると点灯します。
▶ 📶: USB 機器が接続されていると点灯します。
- ⑦ 時刻やソース(音源)などの情報を表示します。
- ⑧ 時間、FM ラジオの周波数を表示します。
- **TOTAL**
CD 再生中に、ディスク全体の経過時間を表示するときに点灯します。
 - **MHz**
FM ラジオの周波数を表示すると点灯します。

接続

アンテナを接続する

本機で FM ラジオを聴く場合は、最初にアンテナを接続してください。

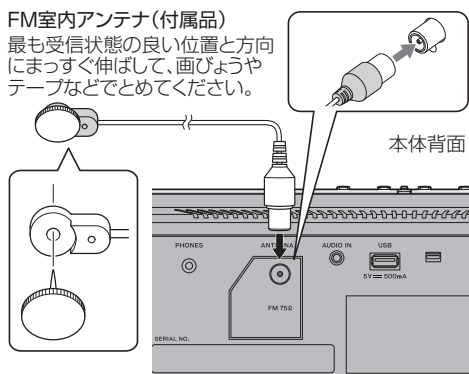
アンテナを接続する場合は、電源コードをコンセントから抜いた状態で接続してください。

- アンテナは、一般的に窓の近くに設置するほうが良好に受信できます。
- 実際の放送を聴きながら、アンテナの設置場所を決めてください。

FM 室内アンテナ(付属品)を接続する

FM室内アンテナ(付属品)

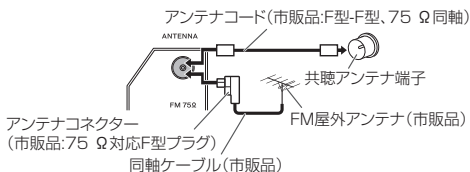
最も受信状態の良い位置と方向にまっすぐ伸ばして、画びょうやテープなどでとめてください。



束ねられている結びをほどいてから、最も受信状態の良い位置と方向にまっすぐ伸ばしてください。

その他のアンテナを接続する

マンションなどの壁の共聴アンテナ端子または FM 屋外アンテナを使うとき

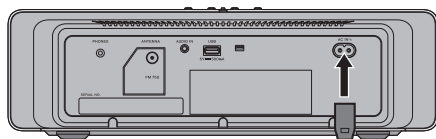


ご注意

- ケーブルテレビ会社と契約しているマンションの共聴アンテナ端子に本機の FM 端子を接続している場合は、FM 放送局の周波数が通常と異なることがあります。詳細は、ご契約のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。
- アンテナの導線部分が他の端子やケーブルに触れないようにご注意ください。また、アンテナを他のケーブルから離してください。受信の妨げになることがあります。
- 付属品以外のアンテナを接続するときは、アンテナおよびアンテナコネクタの取扱説明書をご覧ください。

電源コードを接続する

付属の電源コードを本機の AC IN ~ に接続してから、コンセントに差し込んでください。



AC電源コード(付属品)

電源コンセントへ ←

- コンセントの奥まで確実に差し込んでください。
- 出かけるときや長期間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

ご注意

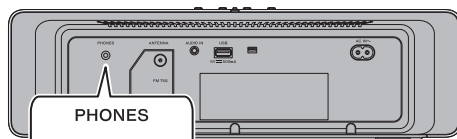
- 火災や感電を防ぐために
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。
- 付属の電源コードを本機以外の製品には使用しないでください。

ヘッドホンを接続する

ヘッドホンを装着する前や、ヘッドホンのプラグを抜き差しする前に、音量を最小にしておいてください。

お知らせ

- ヘッドホンを接続すると、スピーカーから音が出なくなります。



ヘッドホン(市販品)



ステレオ
ミニプラグ

基本操作

電源を入れる／切る

本体またはリモコンの[] ボタンを押します。

リモコン



本体

 / 



- 各ソース(音源)ボタンを押して電源を入れることもできます。

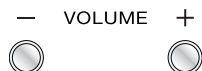
音量を調整する

本体またはリモコンの音量調整ボタンで音量を調整します。

リモコン



本体



一時的に消音する

[MUTING] ボタンを押します。

リモコン

MUTING



もう1度押すか、[VOL+] ボタンまたは[VOL-] ボタンを押すと元の音量に戻ります。

音楽を聴く

BLUETOOTH 機器を聴く

お手持ちのスマートフォンなどの BLUETOOTH 機器の音を本機で聴くことができます。

初めて接続するときは、BLUETOOTH 機器と本機をペアリング(登録)する必要があります。

- ペアリングには、NFC による接続と手動での接続の2種類があります。

NFC を使って接続する場合(「NFC で BLUETOOTH 機器を接続する」(p. 14))

手動で接続する場合(「手動で BLUETOOTH 機器を接続する」(p. 15))

お知らせ

- お使いの機器が NFC による BLUETOOTH 接続に対応していない場合や、対応状況が不明な場合は、手動で接続してください。(「手動で BLUETOOTH 機器を接続する」(p. 15))
- BLUETOOTH 機器は 8 台まで登録できます。9 台目を登録すると、接続履歴が最も古い機器の登録が削除されます。
- BLUETOOTH 機器側が aptX 対応の場合は、より高音質で音楽を聴くことができます。

ご注意

- BLUETOOTH で接続できる距離は、最大 10m です。お使いの環境によっては、これよりも短くなります。
- iPhone やスマートフォンを BLUETOOTH 接続した状態では、電話やメールなどの着信音も本機のスピーカーから流れる場合があります。
- 本機にはマイク機能は搭載されておりません。通話する場合には、本機との接続を解除するか、スマートフォンのマイクをお使いください。

NFC について

お使いの BLUETOOTH 機器が NFC に対応している場合は、本機にタッチするだけで、かんたんに BLUETOOTH 接続ができます。



Android 機器(スマートフォンなど)の NFC の有無を確認する

スマートフォンの「設定」から「その他の設定」をタップし、NFC 設定があることを確認してください。

ご注意

- お使いの BLUETOOTH 機器によって、画面に表示されるメニュー項目は異なります。
- NFC の有無が不明な場合は、手動で接続してください。(「手動で BLUETOOTH 機器を接続する」(p. 15))

お知らせ

- iOS 機器 (iPhone/iPad/iPod touch) の場合は、手動で接続してください。(「手動で BLUETOOTH 機器を接続する」(p. 15))

NFCでBLUETOOTH機器を接続する

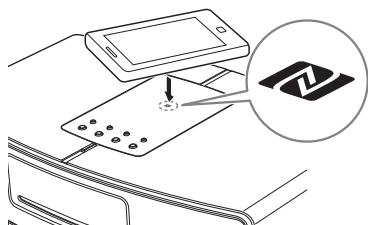
1 BLUETOOTH 機器(以下、相手機器)の電源を入れ、NFCを有効にする

Android 機器(スマートフォンなど)の操作例

- ① 「設定」→「その他の設定」をタップする
- ② NFC 設定 → 「Reader/Writer, P2P」をオンにする

2 相手機器の NFC アンテナ部分を本機の N マークにタッチする

- 近づけるだけでは作動しません。マークにタッチしてください。
- 本機がペアリング待機状態に切り換わり、ディスプレイの「♪」アイコンが点滅します。
- 相手機器の画面に「Bluetooth 接続しますか？」などの表示が出た場合は、「はい」をタップしてください。



接続が完了すると、本機のディスプレイに「CONNECTED」と表示されます。そのあと、「♪」アイコンが点灯します。

お知らせ

- ペアリングが完了したら、相手機器を本機から離してください。相手機器を本機にタッチさせたままにすると、接続が切れるなど不安定な状態になります。
- ペアリングできないときは、相手機器で本機のペアリング情報を削除してから、やり直してください。それでも接続できないときは、手動で接続してください。(「手動で BLUETOOTH 機器を接続する」(p. 15))
- スタンバイや他の音源を選択中でも、接続は自動的に開始されます。

手で BLUETOOTH 機器を接続する

本機と BLUETOOTH 機器(以下、相手機器)を初めて接続するときは、以下の方法でペアリングしてください。

1 音源を「BLUETOOTH」にする

「BLUETOOTH」を表示させてください。

リモコン

本体

BLUETOOTH

SOURCE



(くり返し押す)

- ディスプレイの「♪」アイコンが点滅し、本機はペアリング待機状態になります。

2 相手機器の電源を入れ、ペアリングができる状態にする

詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

Android 機器(スマートフォンなど)の場合

「設定」→「無線とネットワーク」の順にタップする

「Bluetooth」にチェックマークがついていない場合は、「Bluetooth」をタップし、チェックマークをつけて、「オン」にする

続いて、「Bluetooth 設定」→「端末のスキャン」(もしくは同じ意味の項目)の順にタップする

iOS 機器(iPhone/iPad/iPod touch)の場合

以下のいずれかの手順を参考にしてください。

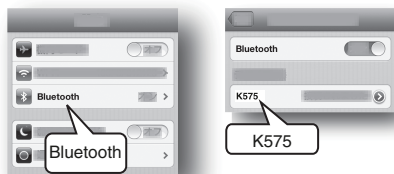
「設定」→「Bluetooth」の順にタップする

または、

「設定」→「一般」→「Bluetooth」の順にタップする

上記のいずれの場合も、「Bluetooth」がオフになっている場合は、「オン」にする

3 相手機器で「K575」(本機)を選ぶ



- 接続が完了すると、本機のディスプレイに「CONNECTED」と表示されます。そのあと、「♪」アイコンが点灯します。
- ペアリング中にパスキー(暗証番号)の入力を求められた場合は、「0000」を入力してください。

お知らせ

- ペアリングできないときは、相手機器で本機のペアリング情報を削除してから、やり直してください。

再生する

ペアリングを解除していない場合、最後に接続した BLUETOOTH 機器と接続し、再生することができます。

リモコンで操作する

BLUETOOTH



本体で操作する

SOURCE



▶/||



(くり返し押す)

一時停止する

再生中に押すと一時停止し、一時停止中に押すと、再生が再開されます。

リモコン

BLUETOOTH



本体

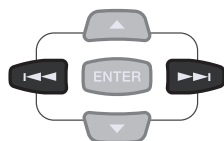
▶/||



曲を選ぶ

次の曲に移動するには、[▶▶] ボタンを押します。

リモコン



本体

⏮ ⏭



- 再生している曲の先頭に移動するには、[⏮] ボタンを押します。
- 前の曲に移動するには、2 回続けて押します。

早戻し／早送りする

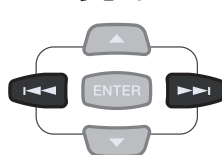
早戻しするには、[⏮] ボタンを押し続けます。
早送りするには、[⏭] ボタンを押し続けます。
通常再生に戻すには、ボタンをはなします。

ご注意

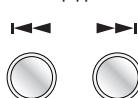
- お使いの機器によっては、正しく動作しない場合があります。

再生中に

リモコン



本体



接続を解除する

NFCで解除する場合

現在接続している相手機器の NFC アンテナ部分を本機の N マークにタッチします。

本機のディスプレイに「DISCONNECT」と表示されます。そのあと、「♪」アイコンが点灯し、点灯から点滅(ペアリング待機状態)に切り換わります。

お知らせ

- 他の相手機器で本機の N マークにタッチすると、現在接続中の機器との接続は解除され、新たにタッチした機器と接続します。

手動で解除する場合

ディスプレイに「DISCONNECT」が表示されるまで、本機の「■」ボタンを押し続けます。

「DISCONNECT」が表示されたあと、「♪」アイコンが点灯から点滅(ペアリング待機状態)に切り換わります。

リモコン



TUNER MODE

(押し続ける)

本体



(押し続ける)

お知らせ

以下の場合も自動的に接続が解除されます。

- 相手機器で接続を解除したとき、または相手機器の BLUETOOTH 機能をオフにしたとき
- 本機または相手機器の電源を切ったとき
- 他のソース(音源)に切り換えたとき

電波について

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けた部品を使用しています。(または、受けた部品を使用しています)。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。
 - 分解/改造すること
 - 証明ラベルが本機に貼ってある場合、それを消すこと
- 本機は 2.4GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

使用上のご注意

本機の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、当社カスタマーサポートセンターにご連絡頂き、混信回避の処置等についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

- 製品に表示している周波数表示の意味は以下の通りです。

2.4 FH 1

- 2.4 : 2.4GHz 帯を使用する無線機器です。
- FH : FH-SS 変調方式を表します。
- 1 : 電波干渉距離は 10 m です。
- ■ ■ : 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です。

使用可能距離は見通し距離約 10m です。

- 鉄筋コンクリートや金属の壁などをはさんでトランスミッターとレーザーを設置すると電波を遮ってしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。
- 下記の電子機器と本機との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。
 - 2.4GHz の周波数帯域を利用する無線 LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることがあります。
 - ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CS チューナー、VICS などのアンテナ入力端子を持つ AV 機器の近く。音声や映像にノイズがのることがあります。
- 本機は電波を使用しているため、第 3 者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

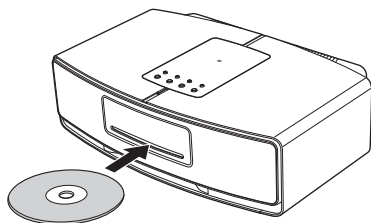
使用できる BLUETOOTH 機器

- BLUETOOTH での接続には、「A2DP」と「AVRCP」のプロファイルに対応している必要があります。

CD を聴く

音楽CDを聴く

CD のレーベル面を上にして、本機前面のディスク挿入口の中央に挿入します。



- CD を途中まで入れると、あとは自動的に挿入されます。
- CD 認識中は「READING」と表示されます。表示が消えると、自動的に再生を始めます。
- 他のソース(音源)の場合、CD 再生に自動的に切り換わります。

CD を取り出すには

リモコンまたは本体の[▲]ボタンを押します。



再生・一時停止する

再生中に押すと一時停止し、一時停止中に押すと、再生が再開されます。



停止する

リモコン



TUNER MODE

本体

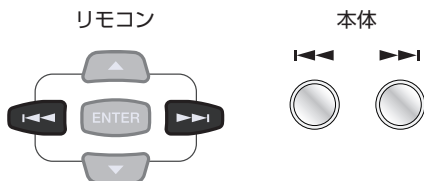


- MP3/WMA/AAC ファイルは、停止後再び再生すると、再生していた曲の先頭から再生します(リジューム機能)。停止中にもう一度[■]ボタンを押すと、リジューム機能は解除されます。
- 他のソース(音源)が選択されると、リジューム機能は解除されます。

曲を選ぶ

選択ボタンで曲を選ぶ

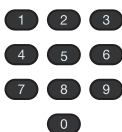
次の曲に移動するには、[▶▶]ボタンを押します。



- 再生している曲の先頭に移動するには、[◀◀]ボタンを押します。
- 前の曲に移動するには、2 回続けて押します。

数字ボタンで曲を選ぶ

リモコン



(数字を選ぶ)



(決定する)

例:

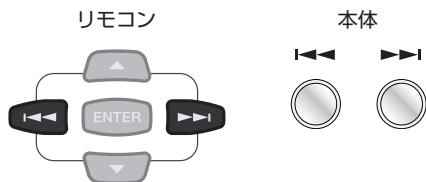
- 3 曲目を選ぶとき: **3**
- 17 曲目を選ぶとき: **1 7**

早戻し／早送りする

早戻しするには、[◀◀] ボタンを押し続けます。

早送りするには、[▶▶] ボタンを押し続けます。

再生中に



フォルダーごとに再生する

オーディオファイルのみ

フォルダーごとに再生するモードに設定します。選んだフォルダーだけを再生し、すべての再生が終わると停止します。

・音源を CD に切り換え、停止しておきます。

1 ◻(フォルダー再生モード)を選ぶ

リモコン

PLAY MODE



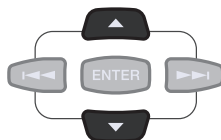
◻ フォルダ再生モード

PGM プログラム再生モード

消灯 通常再生モード

2 フォルダを選び再生する

リモコン



(放送局を選ぶ)

フォルダを選択するとフォルダ名が表示され、選んだフォルダ内の曲を自動的に再生します。

フォルダ再生モードを解除するには

再生を停止し、[PLAY MODE] ボタンを押して通常の再生モードを選びます。

プログラム再生をする

CDの曲を、32曲までお好みの順で再生します。

プログラム再生のしかた

1 CDの再生を停止する

リモコン



TUNER MODE

2 プログラム設定表示にする

リモコン

PLAY MODE



(くり返し押す)

「PGM」アイコンが点灯します。

- もう一度押すとプログラム内容を消去して、プログラム再生を解除します(通常再生モードに戻ります)。

CDの場合

PGM プログラム再生モード

消灯 通常再生モード

オーディオファイルの場合

📁 フォルダー再生モード

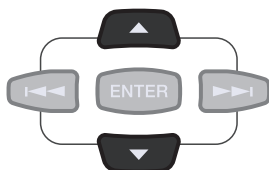
PGM プログラム再生モード

消灯 通常再生モード

3 フォルダーを選ぶ

オーディオファイルのときのみ操作します。

リモコン



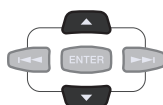
(フォルダーを選ぶ)



(決定する)

4 登録したい曲を選ぶ

リモコン



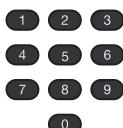
(曲を選ぶ)



(決定する)

数字ボタンで曲を選ぶ

リモコン



(数字を選ぶ)



(決定する)

5 手順3~4をくり返して、他の曲を登録する

6 再生する

リモコン

CD



本体



プログラムした順序で曲が再生されます。

プログラムに曲を追加する

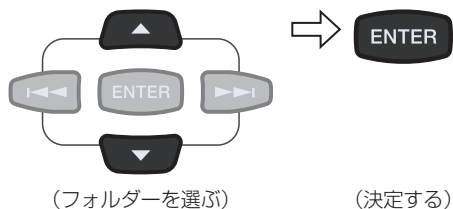
追加したい曲を選ぶ

停止中に

1 フォルダーを選ぶ

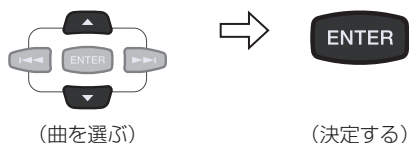
オーディオファイルのときのみ操作します。

リモコン



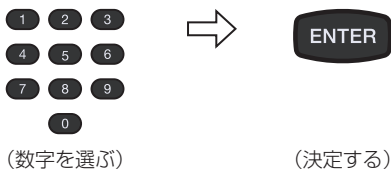
2 登録したい曲を選ぶ

リモコン



数字ボタンで曲を選ぶ

リモコン



登録した曲を削除する

停止中に

リモコン



CLEAR

押すたびにプログラムの最後の曲が取り消されます。

プログラム再生を解除する

停止中に

リモコン

PLAY MODE



プログラム内容が消去されます。

- 「PGM」アイコンが消灯します。
- 以下の場合もプログラム内容が消去され、プログラム再生が解除されます。
 - 電源を切る
 - ソース(音源)を変える
 - ソース(音源)が「CD」のときに、CDを取り出す

お知らせ

- 32曲目を登録すると「PGM FULL」と表示され、それ以上は登録できません。
- プログラムをリピート再生することもできます。

ランダム再生をする

CDの曲を、ランダムな順序で再生します。

1 ソース(音源)を「CD」にする

リモコン



本体

SOURCE



(選ぶ)



2 ランダム再生する

リモコン



RANDOM

RANDOM 側を押す

- 再生中は「」アイコンが点灯します。
- ランダム再生中に「」ボタンを押しても、前の曲に戻ることはできません。

ランダム再生を解除する

ランダム再生中に

リモコン



RANDOM

RANDOM 側を押す

「」アイコンが消灯します。

- 以下の場合もランダム再生は解除されます。
 - 電源を切る
 - ソース(音源)を変える
 - ソース(音源)が「CD」のときに、CDを取り出す
 - 再生を停止する

リピート再生をする

1 リピートの種類を選ぶ 再生中または停止中に

リモコン

REPEAT



REPEAT 側を押す

押すたびに以下のように切り換わります。

 :現在の曲をくり返します。

 :すべての曲をくり返します。

(CDの全曲を聴き終わったあと、先頭からもう一度聴きたいとき)

消灯 :リピートしません。

2 (停止中のときは)再生する

リモコン

CD



本体

▶/||



お知らせ

- ランダム再生中に「」にすると、ランダムな曲順ですべての曲をくり返し再生します。

リピート再生を解除する

リモコン

REPEAT



REPEAT 側を押す

- 以下の場合もリピート再生は解除されます。
 - 電源を切る
 - ソース(音源)を変える
 - ソース(音源)が「CD」のときに、CDを取り出す

ディスクの排出を禁止する

本機に入れたディスクを取り出せないようにロックすることができます。

▲(CD 取り出し)ボタンの操作を禁止するには

電源が入った状態で、本体の[■]ボタンを押したまま、リモコンの[⏻/⏪]ボタンを押します。

本体



(押し続ける)



リモコン



- 「LOCKED」と表示されます。

解除するには

設定時と同じ操作をしてください。

- 「UNLOCKED」と表示されます。

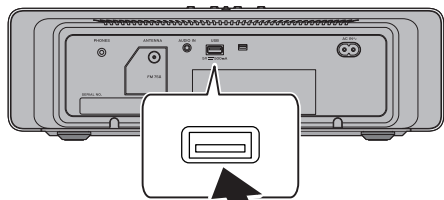
CD-R/CD-RW のご注意

お客様が編集した CD-R/CD-RW は、ファイナライズ処理されている CD に限り本機でお楽しみいただけます。

- CD-R/CD-RW を作成するときは、フォーマットを「ISO 9660 Level1」にしてください。また、パケットライト方式(UDF フォーマット)は使用しないでください。
- 音楽用の CD フォーマットまたは MP3/WMA/AAC ファイル以外で記録したことのある CD-RW は、いったん全曲を消去してください。そのまま使用すると、突然大きな音が出てスピーカーを破損するなどの原因になります。
- MP3/WMA/AAC ファイルの入った CD-R/CD-RW は、通常の音楽 CD よりも読み取りに時間がかかります。(フォルダーやファイルの構成により読み取り時間は異なります。)
- レーベル面に印刷可能な CD-R/CD-RW を使用すると、レーベル面が貼り付いてディスクの取出しができないことがあります。本機の故障の原因となるため、このようなディスクは使用しないでください。

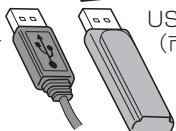
USB 機器を聴く


USB 機器を接続する



USB機器 (USB機器指定のUSBケーブルにて接続)

USBメモリー (市販品)



接続すると、「」アイコンが点灯します。

お知らせ

- 本機の電源が入っているときに USB 機器を接続すると、本機から USB 機器に電源供給および充電されます。

ご注意

- USB 機器は、停止状態で取りはずしてください。再生中に取りはずすと、ファイルや USB 機器のファイルシステムが破損する恐れがあります。
- 本機から USB 機器に録音することはできません。
- ソニー製ウォークマンは、USB 接続できません。本機の AUDIO IN 端子に接続してください。 (「外部機器を接続する」(p. 39))

再生する

ソース(音源)が USB のときに、USB 機器を接続したときのみ自動的に再生を始めます。

すでに USB 機器を接続しているときは、下の操作をしてください。

- USB 機器認識中は「READING」と表示されます。表示が消えるまでお待ちください。

リモコンで操作する



本体で操作する

SOURCE



(くり返し押し)

停止する


リモコン



TUNER MODE

本体



- MP3/WMA/AAC ファイルは、停止後再び再生すると、再生していた曲の先頭から再生します(リジューム機能)。停止中にもう1度  ボタンを押すと、リジューム機能は解除されます。
- 他のソース(音源)が選択されると、リジューム機能は解除されます。

一時停止する

リモコン



本体

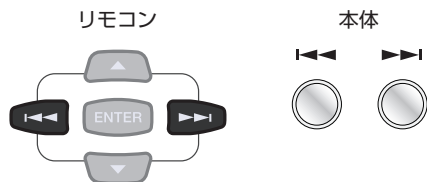


- もう1度押しと、一時停止を解除し再生します。

曲を選ぶ

選択ボタンで曲を選ぶ

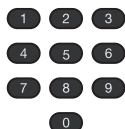
次の曲に移動するには、[▶▶] ボタンを押します。



- 再生している曲の先頭に移動するには、[◀◀] ボタンを押します。続けて 2 回押しすと、前の曲に移動します。

数字ボタンで曲を選ぶ

リモコン



(数字を選ぶ)



(決定する)

例:

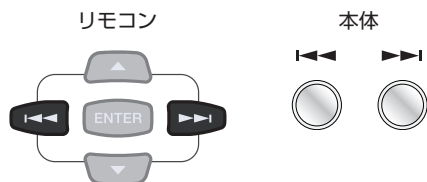
- 3 曲目を選ぶとき: **3**
- 17 曲目を選ぶとき: **1 7**
- 123 曲目を選ぶとき: **1 2 3**

早戻し／早送りする

再生中に

早戻しするには、[◀◀] ボタンを押し続けます。

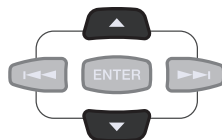
早送りするには、[▶▶] ボタンを押し続けます。



フォルダー内の曲を選ぶ

1 フォルダーを選ぶ

リモコン

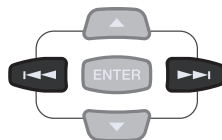


(フォルダーを選ぶ)

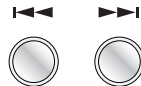
フォルダー内の先頭の曲が表示されます。

2 曲を選ぶ

リモコン



本体



- 再生している曲の先頭に移動するには、[◀◀] ボタンを押します。続けて 2 回押しすと、前の曲に移動します。
- 次の曲に移動するには、[▶▶] ボタンを押します。

プログラム再生をする

USB 機器の曲を、32 曲までお好みの順で再生します。

プログラム再生のしかた

1 USB 機器の再生を停止する

リモコン



TUNER MODE

2 プログラム設定表示にする

リモコン

PLAY MODE



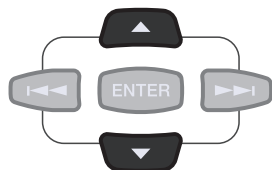
(くり返し押す)

「PGM」アイコンが点灯します。

- もう一度押すとプログラム内容を消去して、プログラム再生を解除します(通常再生モードに戻ります)。

3 フォルダーを選ぶ

リモコン



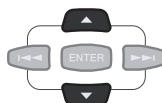
(フォルダーを選ぶ)



(決定する)

4 登録したい曲を選ぶ

リモコン



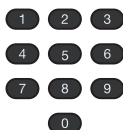
(曲を選ぶ)



(決定する)

数字ボタンで曲を選ぶ

リモコン



(数字を選ぶ)



(決定する)

例:

- 3 曲目を選ぶとき: **3**
- 17 曲目を選ぶとき: **1 7**
- 123 曲目を選ぶとき: **1 2 3**

5 手順 3~4 をくり返して、他の曲を登録する

6 再生する

リモコン



本体

▶/||



プログラムした順序で曲が再生されます。

プログラムに曲を追加する

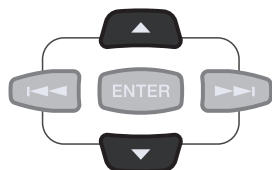
追加したい曲を選ぶ

停止中に

1 フォルダーを選ぶ

オーディオファイルのときのみ操作します。

リモコン



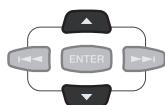
(フォルダーを選ぶ)



(決定する)

2 登録したい曲を選ぶ

リモコン



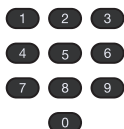
(曲を選ぶ)



(決定する)

数字ボタンで曲を選ぶ

リモコン



(数字を選ぶ)



(決定する)

登録した曲を削除する

停止中に

リモコン



CLEAR

押すたびにプログラムの最後の曲が取り消されます。

プログラム再生を解除する

停止中に

リモコン

PLAY MODE



プログラム内容が消去されます。

- 「PGM」アイコンが消灯します。
- 以下の場合もプログラム内容が消去され、プログラム再生が解除されます。
 - 電源を切る
 - ソース(音源)を変える
 - USB 機器を取りはずす

お知らせ

- 32 曲目を登録すると「PGM FULL」と表示され、それ以上は登録できません。
- プログラムをリピート再生することもできます。

ランダム再生をする

USB 機器の曲を、ランダムな順序で再生します。

1 ソース(音源)を「USB」にする

リモコン



本体

SOURCE



(選ぶ)



2 ランダム再生する

リモコン



RANDOM

RANDOM 側を押す

- 「」アイコンが点灯します。
- ランダム再生中に「」ボタンを押しても、前の曲に戻ることはできません。

ランダム再生を解除する

ランダム再生中に

リモコン



RANDOM

RANDOM 側を押す

「」アイコンが消灯します。

- 以下の場合もランダム再生は解除されます。
 - 電源を切る
 - ソース(音源)を変える
 - USB 機器を取りはずす
 - 再生を停止する

リピート再生をする

1 リピートの種類を選ぶ 再生中または停止中に

リモコン

REPEAT



REPEAT 側を押す

押すたびに以下のように切り換わります。



:現在の曲をくり返します。



:すべての曲をくり返します。

(USBメモリーの全曲を聴き終わったあと、先頭からもう一度聴きたいとき)

消灯

:リピートしません。

2 (停止中のときは)再生する

リモコン

USB



本体



リピート再生を解除する

リモコン

REPEAT



REPEAT 側を押す

• 以下の場合もリピート再生は解除されます。

- 電源を切る
- ソース(音源)を変える
- USB機器を取りはずす

USB機器のご注意

- USB機器の容量は16GB以下を推奨します。
- 接続するUSB機器は最大消費電流500mA以下のものにしてください。
- 収録されているファイルが多いほど、本機の読み込み時間が長かかります。
- USB機器のセキュリティ機能は、接続する前に解除してください。
- USBケーブルで接続する場合は、長さ1m未満のUSB2.0ケーブルを使用してください。
- 本機のUSBメモリ端子にパソコンを接続することはできません。
- USBハブは使用しないでください。
- USB機器が複数のパーティションに分かれている場合は、先頭のパーティションのみ認識します。
- USB機器を接続すると、本機からUSB機器に電源供給および充電されます。
- USB機器の接続時、静電衝撃により装置の異常再生が起きる場合があります。このような場合、本機とUSB機器をリセットした後、USB機器を外してください。
- 当社は、本機利用によって生じたデータの損失およびUSB機器の損傷に責任を負いかねます。
- すべてのUSB機器の動作を保証するものではありません。
- USB機器の取扱説明書もご覧ください。

FM ラジオを聴く

FM 放送局を聴くことができます。

お知らせ

- FM ラジオを聴く前にアンテナを接続してください。(「アンテナを接続する」(p. 10))

アンテナを調整する

受信状態が良くないときは、放送を聴いて確認しながら、付属の室内アンテナを調整してください。

ご注意

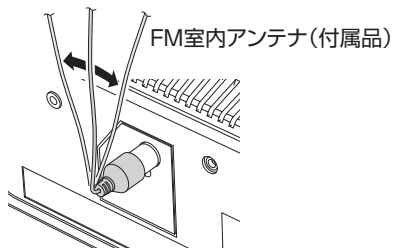
- 集合住宅など鉄骨構造の住宅では、電波が遮られるため、受信状態が悪くなります。放送を良好に受信できない場合は、付属の室内アンテナを窓際に近づけてください。
- 付属の室内アンテナで放送を良好に受信できない場合は、市販の屋外アンテナの設置をおすすめします。

FM アンテナを調整する

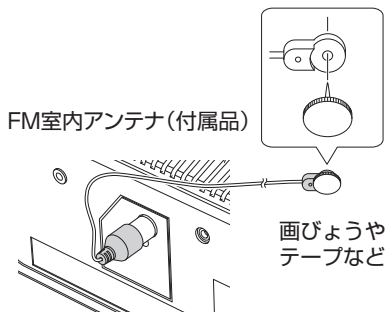
付属の FM 室内アンテナを調整し、固定します。

1 FM 放送を聴きながら、FM アンテナの位置を調整する

高さや方向を変えて、最も受信状態の良い位置を見つけます。



2 画びょうやテープなどで、アンテナの先を軽くはさんでとめる



ご注意

- 画びょうを使うときは、指先などにけがをしないようにご注意ください。
- 付属の FM 室内アンテナはお買い上げ時に結ばれていますので、ほどいてまっすぐに伸ばしてください。

放送局を受信するには

選局方法には、オート選局(AUTO TUNE)とマニュアル選局(MANUAL TUNE)の2種類があります。

選局方法を選ぶ

1 音源を「TUNER」に切り換える

リモコン

TUNER



本体

SOURCE



2 選局方法を切り換える

リモコン



TUNER MODE

(くり返し押し)

本体

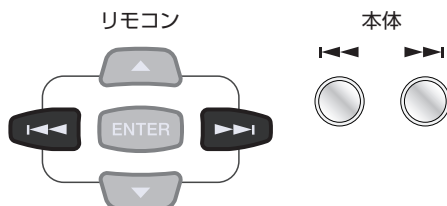


(くり返し押し)

押すたびに「AUTO TUNE」と「MANUAL TUNE」が切り換わります。

3 放送局を選ぶ

「AUTO TUNE」または「MANUAL TUNE」が表示されている間に、[◀▶] / [▶▶] ボタンを押します。



- AUTO TUNE の場合：
[◀▶▶] ボタンを押すたびに、次の放送局を自動で受信します。
- MANUAL TUNE の場合：
受信したい周波数になるまで、[◀▶▶] ボタンをくり返し押ししてください。
押し続けると、連続して周波数が変わります。
0.1MHz ずつ受信周波数が変わります。

お知らせ

- 選局中は音が出ません。

放送局を記憶させる(プリセット)

受信中の放送局をプリセット番号を指定してメモリーします。すでに放送局を記憶させてあるプリセット番号に重ねて記憶させると、新しい設定に変更されません。

- 最大 40 局までメモリーできます。

1 記憶させたい放送局を受信して「ENTER」ボタンを押す

リモコン



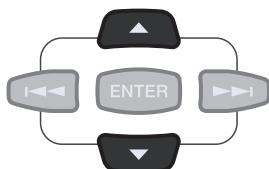
(FM 放送を受信する)



(決定する)

2 記憶させたいプリセット番号を選ぶ

リモコン



(数字を選ぶ)

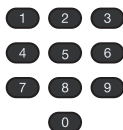


(記憶する)

- 数字ボタンで番号を指定して選ぶこともできます。

数字ボタンで番号を指定して選ぶ

リモコン



(数字を選ぶ)



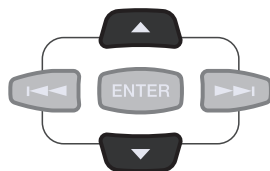
(記憶する)

例:

- プリセット番号で 3 を選ぶとき: **0 3**
- プリセット番号で 17 を選ぶとき: **1 7**

3 放送局名を選ぶ

リモコン



(放送局を選ぶ)



(決定する)

お知らせ

- すでに登録したプリセット番号を指定すると、古い登録内容は削除(上書き)されます。

お住まいの地域の放送局を聴く(エリアバンド)

お住まいの地域を指定して聴くことができます。

- ・表示できる放送局は「放送局リスト」をご覧ください。

放送局リスト

北海道(ホッカイドウ)

プリセット番号	FM 放送局	周波数
1	エフエム北海道	80.4 MHz
2	エフエム・ノースウェーブ	82.5 MHz
3	NHK FM	85.2 MHz

東北(トウホク)

プリセット番号	FM 放送局	周波数
1	エフエム岩手	76.1 MHz
2	エフエム仙台	77.1 MHz
3	エフエム青森	80.0 MHz
4	エフエム山形	80.4 MHz
5	エフエム福島	81.8 MHz
6	NHK FM	82.5 MHz
7	エフエム秋田	82.8 MHz

関東(カントウ)

プリセット番号	FM 放送局	周波数
1	エフエムインターウェーブ	76.1 MHz
2	エフエム栃木	76.4 MHz
3	放送大学	77.1 MHz
4	ベイエフエム	78.0 MHz
5	エフエムナックファイブ	79.5 MHz
6	エフエム東京	80.0 MHz
7	J-WAVE	81.3 MHz
8	NHK FM	82.5 MHz
9	横浜エフエム放送	84.7 MHz
10	エフエム群馬	86.3 MHz

中部(チュウブ)

プリセット番号	FM 放送局	周波数
1	福井エフエム放送	76.1 MHz
2	エフエムラジオ新潟	77.5 MHz
3	ZIP-FM	77.8 MHz
4	静岡エフエム放送	78.4 MHz
5	新潟県民エフエム放送	79.0 MHz
6	長野エフエム放送	79.7 MHz
7	岐阜エフエム	80.0 MHz
8	北日本放送	80.1 MHz
9	エフエム石川	80.5 MHz
10	エフエム愛知	80.7 MHz
11	NHK FM	82.5 MHz
12	富山エフエム放送	82.7 MHz
13	エフエム富士	83.0 MHz

近畿(キンキ)

プリセット番号	FM 放送局	周波数
1	FM CO・CO・LO	76.5 MHz
2	エフエム滋賀	77.0 MHz
3	三重エフエム放送	78.9 MHz
4	FM802	80.2 MHz
5	エフエム大阪	85.1 MHz
6	NHK	88.1 MHz
7	エフエム京都	89.4 MHz
8	兵庫エフエム放送	89.9 MHz

中国/四国(チュウゴク・シコク)

プリセット番号	FM 放送局	周波数
1	岡山エフエム放送	76.8 MHz
2	エフエム山陰	77.4 MHz
3	広島エフエム放送	78.2 MHz
4	エフエム香川	78.6 MHz
5	エフエム山口	79.2 MHz
6	エフエム愛媛	79.7 MHz
7	エフエム徳島	80.7 MHz
8	エフエム高地	81.6 MHz
9	NHK FM	88.3 MHz

九州/沖縄(キュウシュウ・オキナワ)

プリセット番号	FM 放送局	周波数
1	ラブエフエム国際放送	76.1 MHz
2	エフエム熊本	77.4 MHz
3	エフエム佐賀	77.9 MHz
4	CROSS FM	78.7 MHz
5	エフエム長崎	79.5 MHz
6	エフエム鹿児島	79.8 MHz
7	エフエム福岡	80.7 MHz
8	エフエム宮崎	83.2 MHz
9	NHK FM	84.8 MHz
10	エフエム沖縄	87.3 MHz
11	エフエム大分	88.0 MHz
12	AFN 沖縄	89.1 MHz

1 音源を「TUNER」に切り換える

リモコン

TUNER



(FM 放送を受信する)

本体

SOURCE



(選ぶ)

2 セッティングモードにする

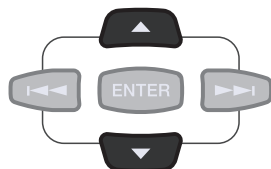
リモコン

SETTING



3 「エリアバンド」を選ぶ

リモコン



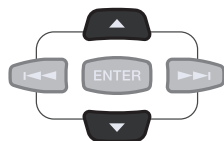
(選ぶ)



(決定する)

4 エリア(お住まいの地域)を選ぶ

リモコン



(選ぶ)

- お住まいのエリアが変わった場合は、手順 1 の操作からやり直してください。

5 放送局をメモリーさせる

リモコン



(決定する)

「COMPLETE」と表示され放送局がメモリーされます。放送局がメモリーされると、プリセット番号 01 を受信した状態になります。

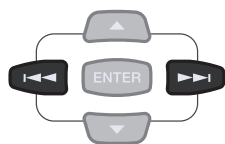
お知らせ

- ケーブルテレビなどのアンテナを本機に接続した場合は、放送局名が正しく表示されない場合があります。

記憶した放送局を呼び出す

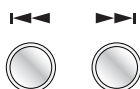
FM ラジオを受信中に

リモコン



(放送局を選ぶ)

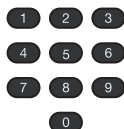
本体



(放送局を選ぶ)

数字ボタンで番号を指定して選ぶ

リモコン



(数字を選ぶ)

例:

- プリセット番号で 3 を選ぶとき: **0 3**
- プリセット番号で 17 を選ぶとき: **1 7**

ご注意

- プリセットした放送局でも、電波状況によって受信できない場合があります。

記憶した放送局を削除する

1 削除したいプリセット番号を選ぶ

2 削除する

リモコン



「CLEAR?」と表示されている間に[ENTER]ボタンを押します。

選択した放送局は削除されます。削除したプリセット番号の放送局以降は前に詰められます。

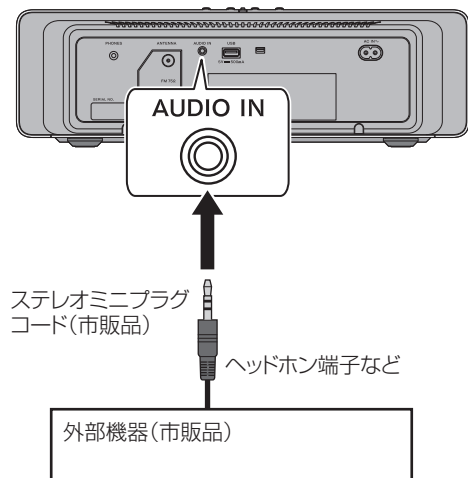
- 空いたプリセット番号には 76 MHz が自動的に記憶されます。

外部機器を聴く

お使いの外部機器の取扱説明書もご覧ください。

外部機器を接続する

- 1 本機の音量を最小にし、電源を切る
- 2 AUDIO IN 端子に外部機器を接続する



- 3 電源を入れる

外部機器を聴く

- 1 「AUDIO IN」を選ぶ

リモコン

AUDIO IN



本体

SOURCE



(くり返し押す)

- 2 外部機器の再生を始める

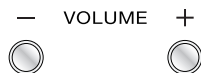
・再生中は外部機器を取りはずさないでください。故障の原因となります。

- 3 音量を調整する

リモコン



本体



音声入力レベルを調整する

AUDIO IN 端子に接続した外部機器の音量が、他のソース(音源)と比べて差があるときは、入力レベルを調整してください。

1 「AUDIO IN」を選ぶ

リモコン

AUDIO IN



本体

SOURCE



(選ぶ)

2 セットアップモードにする

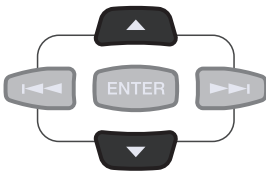
リモコン

SETTING



3 「INPUT LEVEL」を選ぶ

リモコン



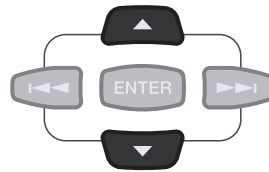
(選ぶ)



(決定する)

4 レベルを選ぶ

リモコン



(選ぶ)



(決定する)

- 外部機器の音量を上げたい時は、+側に設定してください。
- 外部機器の音量を下げたい時は、-側に設定してください。

その他の機能

音質を調整する

低音、高音、フロントサラウンドを設定する

低音(BASS)と高音(TREBLE)のレベルを、それぞれ-6～+6の範囲で調整できます。また Front Surround (フロントサラウンド)を設定すると3次元サラウンドで臨場感のある音楽を楽しむことができます。

1 音質(TONE)を調整する

リモコン

SOUND



押すたびに設定が切り換わります。

BASS 低音を調整します。

TREBLE 高音を調整します。

FRONT SURR 「Front Surround」を設定します。

2 調整したい音域を選んで好みのレベルに調整するか、「FRONT SURR」を選んでサラウンドを設定する

「BASS」または「TREBLE」を選んだ場合

[▲] / [▼] ボタンを押してレベルを調整します。
設定中は、「TONE」が点滅します。

「FRONT SURR」を選んだ場合

押すたびに設定が切り換わります。

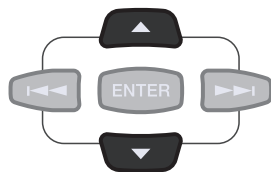
F.SURR OFF フロントサラウンドをオフします。

F.SURR 1 フロントサラウンド 1 をオンにします。

F.SURR 2 フロントサラウンド 2 をオンにします。

[▲] / [▼] ボタンを押して設定を選びます。

リモコン



(選ぶ)



(決定する)

押すたびに設定が切り換わります。

お知らせ

- 音質の調整(BASS/TREBLE)とフロントサラウンドは、同時に設定できません。
- フロントサラウンドが ON の時にヘッドホンが挿された場合は、サラウンド効果がヘッドホン用に設定され、ヘッドホンが抜かれたらスピーカー用に設定されます。
- フロントサラウンドを設定すると、重低音(D-BASS)は解除されます。

重低音を強調する

1 重低音を設定する

リモコン

D-BASS



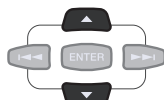
D-BASS 設定中は、「D-BASS」が点滅します。

2 好みのレベルに調整する

[▲] / [▼] ボタンを押してレベルを調整します。

0 (D-BASS オフ) ~ 10 の範囲で設定できます。

リモコン



(選ぶ)



(決定する)

D-BASS が設定されると、「D-BASS」が点灯します。

お知らせ

- 重低音 (D-BASS) を設定すると、フロントサラウンドは解除されます。

調整された音質を初期設定に戻す

BASS/TREBLE/フロントサラウンドの調整および、D-BASS の調整値をすべて初期設定に戻します。

リモコン

FLAT



押すたびに「FLAT」/「UNDO」(解除) が切り換わります。「FLAT」にすると、設定した調整値をすべて初期設定に戻します。「UNDO」にすると、設定した調整値に戻ります。

表示部を調整する

明るさを設定する

リモコン

DIMMER



押すたびに表示部の明るさが切り換わります。

- 設定は電源を切っても記憶されます。

ディスプレイセーバーを設定する

本機を一定時間操作しない状態が続くとディスプレイがスクロール表示されます。

1 セッティングモードにする

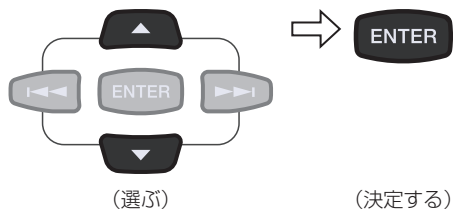
リモコン

SETTING



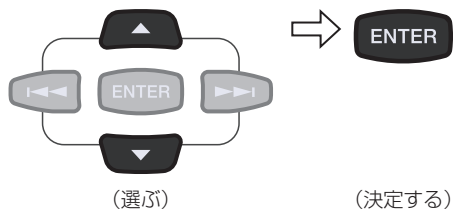
2 "DISP. SAVER"を選択する

リモコン



3 ディスプレイセーバーを設定する

リモコン



D. SAVER ON ディスプレイセーバーを ON にします。

D. SAVER OFF ディスプレイセーバーを OFF にします。

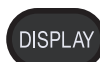
お知らせ

音源が CD/USB のときは、再生停止後 10 分間操作しない状態が続くとディスプレイセーバーが働きます。その他の音源を選んでいるときは、ボタン操作後 10 分間操作しない状態が続くとディスプレイセーバーが働きます。

表示を切り換える

再生中に

リモコン



または

リモコン



押すたびに各種の情報表示に切り換わります。

- ・ソース(音源)によって、表示される情報は異なります。
- ・本機は ID3 TAG VERSION1,2(曲名、アーティスト名、アルバム名)、ファイル名、フォルダー名を表示できます(英数字、半角カタカナに対応しています。表示できない文字は、「*」で表示されます)。

タイマーを使う

スリープタイマーと再生タイマー(プログラムタイマー)があります。時計を正確な時間に合わせておいてください。

「時計を合わせる」(p. 5)

お知らせ

- ・本機ではタイマー録音はできません。

スリープタイマーを設定する



スリープタイマーを設定する

リモコン



10分単位で最長120分まで設定できます。

押すたびに電源が切れるまでの時間が切り換わります。

- ・スリープタイマーが設定されているときは、「」アイコンが点灯します。
- ・スリープタイマーを解除するときは、「SLEEP」ボタンを押して、「」アイコンを消灯させてください。

残り時間を確認する

「SLEEP」ボタンを押してください。

リモコン



残り時間を5秒間表示します。

プログラムタイマーを設定する

プログラム再生をする

お知らせ

- ・プログラムタイマーは2つまで設定可能です。
- ・プログラムタイマーを複数セットする場合は、プログラムタイマーどうしの時間設定の間隔を1分以上空けて設定してください。

1 セットアップモードにする

リモコン

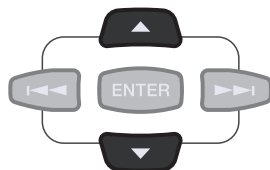
SETTING



押す

2 「TIMER SET」を選ぶ

リモコン



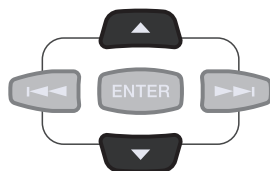
(選ぶ)



(決定する)

3 プログラム番号を選ぶ

リモコン



(選ぶ)

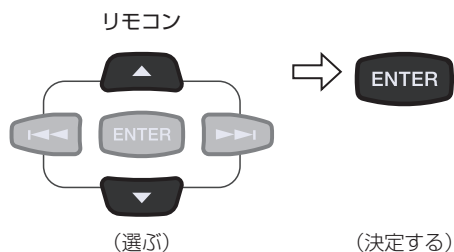


(決定する)

PROG. 1 SET プログラム1の選択

PROG. 2 SET プログラム2の選択

4 プログラム項目を選び決定する



PROG. 1 ON タイマーの ON/OFF を選ぶ

MON-FRI 曜日を選ぶ

ON TIME 開始時刻を選ぶ

OFF TIME 終了時刻を選ぶ

AI PLAY 「PLAY」を選ぶと、設定した音量で再生をはじめます。
「AI PLAY」(お使いいただけません。)

VOLUME 再生する音量を選ぶ

CD 音源(TUNER, CD, USB, AUDIO IN)を選ぶ
TUNER を選択したときは、プリセット番号を選択します。

曜日の選択項目

EVERYDAY(毎日)	
SUNDAY(日曜)	タイマーが1回だけ動くか、毎週動くかを選びます。
MONDAY(月曜)	① 曜日を選び[ENTER]を押します。
TUESDAY(火曜)	②「ONE TIME」(1回のみ)または
WEDNESDAY(水曜)	「EVERY WEEK」(毎週)を[▲]/[▼]ボタンで選び[ENTER]を押します。
THURSDAY(木曜)	
FRIDAY(金曜)	
SATURDAY(土曜)	
MON-FRI(月曜から金曜)	
TUE-SAT(火曜から土曜)	
SAT-SUN(土曜、日曜)	

5 電源をOFFにする

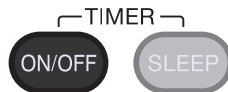


「STANDBY/TIMER」インジケーターがオレンジ色に点灯します。

お知らせ

- 途中で操作を間違えたときは、手順1の操作からやり直してください。

プログラムタイマーを解除(OFF)/再設定(ON)するときは



ボタンを押すたびに切り換わります。

① プログラムタイマー1がオンの状態

② プログラムタイマー2がオンの状態

③ プログラムタイマー1と2がオンの状態

消灯 プログラムタイマーがオフの状態

オートパワーセーブ(節電機能)を使う

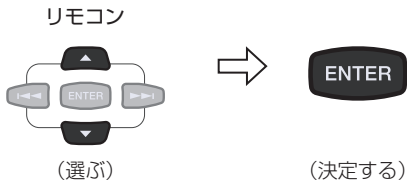
無操作が約 15 分間続くと、自動で電源がオフになる機能です。

- ・ お買い上げ時の設定は「A.P.S. ON」です。

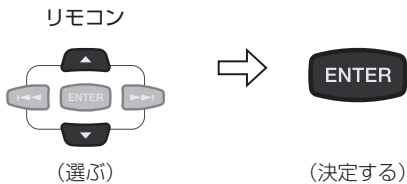
1 セッティングモードにする



2 「A.P.S. SET」を選ぶ



3 オートパワーセーブモードを選択する



A.P.S. ON オートパワーセーブを ON します。

A.P.S. OFF オートパワーセーブを OFF します。

お知らせ

A.P.S. (Auto Power Save) 省エネモードについて

- ・ 以下のような状態で約 15 分間何も操作が行われな
い場合、本機の電源が自動的に切れます。
- 音量が 0 のとき、または消音しているとき
- ソース(音源)が「USB」または「BLUETOOTH」で、機
器を接続していないとき
- ソース(音源)が「USB」または「CD」で、停止状態のとき
- ・ 本機の電源が切れる約 30 秒前に「A.P.S.」表示が点
滅を始めます。
- ・ 途中でボタン操作を行なった場合は、その時点から
15 分間カウントし直します。

故障かな？と思ったら

問題の多くは、当社ホームページから最新の FAQ(よくあるご質問) 情報をご覧いただくことで解決できます。

<http://www2.jvckenwood.com/cs/he/faq/>



カスタマーサポートセンターにご相談になる前にホームページや下記をチェックしてください。

ホームページの内容は予告なく変更になることがあります。

正しく動作しないときは

どのボタンを押しても正しく動作しないときは、一度電源コードをはずし、しばらく待ってから接続し直してください。

「本機をリセットする」(p. 48)

共通

電源が入らない。

- ➔ 電源コードを正しく接続してください。
- ➔ 電源コードをコンセントから抜いて、1分程度経ってから差し込みなおしてください。

突然電源が切れてしまう。

- ➔ オートパワーセーブ(節電機能)が働いています。「オートパワーセーブ(節電機能)を使う」(p. 46)

設定の途中で操作が取り消されてしまう。

- ➔ 操作には時間制限があるものがあります。もう一度操作し直してください。

リモコンで操作できない。

- ➔ リモコンと本体のリモコン受光部との間が遮られていますか。
- ➔ リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。

音声が聴こえない。

- ➔ 音量が最小になっていませんか。
- ➔ ヘッドホンをはずしてください。

ディスプレイに「SUN 12:00am」が点滅している

- ➔ 時計を設定してください。「時計を合わせる」(p. 5)

USB 機器/CD

CD が取り出せない

- ➔ ソース(音源)を CD にしてから、「EJECT」と表示されるまで「▲」ボタンを押してください。
- ➔ レーベル面に印刷可能な CD-R/CD-RW を使用すると、レーベル面が貼りついて取出しができなくなることがあります。
- ➔ ディスクの排出が禁止されています。設定を解除してください。「ディスクの排出を禁止する」(p. 25)

再生できない。

- ➔ USB 機器を正しく接続してください。
- ➔ USB オーディオプレーヤーの電源を入れてください。
- ➔ 他の USB フラッシュメモリーに交換してみてください。
- ➔ CD はラベル面を上にして入れてください。
- ➔ CD またはレンズが汚れていませんか。CD またはレンズを清掃してください。
- ➔ オーディオファイルが壊れている場合は再生できません。
- ➔ 本機で再生できるオーディオファイルか確認してください。
- ➔ 「バケットライต์方式(UDF フォーマット)」で録音された CD は再生できません。
- ➔ ソニー製ウォークマンは、USB 接続できません。本機の AUDIO IN 端子に接続してください。「外部機器を接続する」(p. 39)

MP3/WMA/AAC のフォルダーやトラックが意図したように再生できない。

- ➔ 再生順は、フォルダーやトラックを録音した書き込みソフトによります。

USB 機器や CD からの音声が途切れる。

- ➔ 汚れや傷のある CD は、清掃するか交換してください。
- ➔ 正しく書き込まれた MP3/WMA/AAC ファイルを再生してください。
- ➔ 本機の電源を切り、USB 機器を接続し直してください。

タグ情報が正しく表示されない

- ➔ 本機で表示できるタグ情報を確認してください。「MP3/WMA/AAC ファイルのご注意」(p. 49)

FM ラジオ

放送が聴こえない。

- ➔ アンテナを正しく接続してください。
「アンテナを接続する」(p. 10)
- ➔ FM 簡易型アンテナを使用している場合、受信状態の良い位置にピンと張って固定してください。
- ➔ 受信したい放送局の周波数に合わせてください。

雑音が多く放送が聴きづらい。

- ➔ アンテナを調整してください。
- ➔ 本機の電源を切り、入れ直してください。
- ➔ テレビから離してみてください。

BLUETOOTH 機器

ペアリングできない。

- ➔ はじめに本機をペアリング待機状態にしてから、スマートフォンなど相手機器側からペアリング操作をしてください。
「BLUETOOTH 機器を聴く」(p. 13)

BLUETOOTH 機器に接続できない。

- ➔ BLUETOOTH 機能がオンになっているか確認してください。
- ➔ お使いの BLUETOOTH 機器の説明書などで、「A2DP」に対応しているか確認してください。
- ➔ NFC でタッチした後に接続が切れる場合は、相手機器側の「Bluetooth」を「オン」にしてください。

本機から BLUETOOTH 機器を操作できない。

- ➔ お使いの BLUETOOTH 機器の説明書などで、「AVRCP」に対応しているか確認してください。

音が途切れる。雑音が入る。

- ➔ BLUETOOTH の距離限界を超えているか、本機との間に電波に干渉する機器などがある可能性があります。本機に近づけたり、場所を変えて試してみてください。

本機をリセットする

本機を操作できない、表示部が誤表示されるなどの場合には、次の手順で本機をリセットしてください。リセットすると、各種の設定内容は消滅し、お買い上げ時の状態となります。

- 1 電源プラグをコンセントから抜く
- 2 本体の電源 [O/I] ボタンを押しながら、電源プラグを差し込みなおす

ディスプレイに「INITIALIZE」と表示され、本機がリセットされます。

本体

O/I



リモコンではリセットできません。

ディスクが入っている場合は、ディスクは排出されます。

初期化終了後、STANDBY に切り換わります。

その他の情報

再生できる CD とファイル

- CD 規格 (CD-DA) に準拠しない CD については、動作や音質を保証できません。CD を再生する際は、「CD ロゴマーク」の有無や、パッケージのご注意をお読みになり、CD 規格に準拠する CD であることをお確かめください。
- CD の特性・記録状態・傷・汚れ、またはプレーヤーのレンズの汚れ・結露などにより本機で再生できないことがあります。
- レーベル面に印刷可能な CD-R/CD-RW を使用すると、レーベル面が貼り付いてディスクの取出しができないことがあります。本機の故障の原因となるため、このようなディスクは使用しないでください。

CD	下記のマークのある CD を再生することができます。   
ファイル	<ul style="list-style-type: none">• 音楽 CD フォーマットの CD-R/CD-RW• CD-R/CD-RW または MP3/WMA/AAC ファイル

MP3/WMA/AAC ファイルのご注意

- 再生できる MP3/WMA/AAC ファイルは<.mp3>、<.wma>または<.m4a>の拡張子がついているファイルです。
- 本機では、以下のような転送レートとサンプリング周波数で作成された MP3/WMA/AAC ファイルを再生できます。

サンプリング周波数 : 8 ~ 48kHz

転送レート : 8 ~ 320kbps

- 本機は USB 機器 1 台あたり最大 255 のフォルダーおよび 999 のファイルを認識します。
- USB 対応ファイルシステムは、FAT16 と FAT32 です。
- 1 曲が 2GB 以上のファイルは再生できません。
- 録音状態や記録方法によっては再生できない MP3/WMA/AAC ファイルもあります。その場合、再生できないファイルは「Can't Play」が表示されます。
- MP3/WMA/AAC ファイルの再生順について (MP3/WMA/AAC ファイルを含まないフォルダーは無視されます。)
 - 再生時は、先に作成したフォルダーから順番に再生します。フォルダー内では、作成した曲順で再生します。
 - パソコンを使ってフォルダー名やファイル名(曲名)を変えた場合は、順番が変わることがあります。
- 本機で表示できる最大文字数は以下のとおりです。
 - フォルダー名: 64 文字
 - ファイル名: 64 文字 (拡張子含む)
 - タグ表示(タイトル/アーティスト/アルバム):
ID3 v1.0/ 1.1: 30 文字
ID3 v2.2/ 2.3/ 2.4: 100 文字
- 表示できない文字は、「*」が表示されます。
- 前記の規格に準拠したオーディオファイルでも、ディスクの特性、記録状態などにより、再生できない場合があります。
- エンコードしたソフトの仕様や設定によっては、再生できない場合があります。
- DRM (デジタル著作権管理) 付きファイルは、再生できません。
- VBR (Variable Bit Rate: 可変ビットレート) でエンコードされたオーディオファイルは、対応ビットレートの範囲外になることがあります。このような対応範囲外のビットレートのオーディオファイルは再生できません。

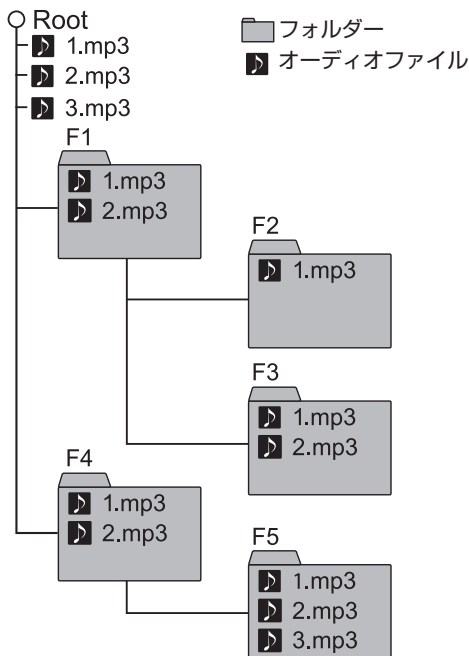
ファイルの再生順について

オーディオファイルは、CD-R/CD-RW や USB メモリーなどの Root(ルート)にあるものから再生されます。

本機がフォルダーやオーディオファイルを再生する順番は以下のとおりです。

- 実際の再生順は、曲の記録された順番や使用するソフトウェアなどにより異なることがあります。
- オーディオファイルのないフォルダーは表示されますが、曲がないため選ぶことができません。

フォルダー構成例



ファイルの再生順

- 1 曲目 : 1.mp3
- 2 曲目 : 2.mp3
- 3 曲目 : 3.mp3
- 4 曲目 : F1_1.mp3
- 5 曲目 : F1_2.mp3
- 6 曲目 : F2_1.mp3
- 7 曲目 : F3_1.mp3
- 8 曲目 : F3_2.mp3
- 9 曲目 : F4_1.mp3
- 10 曲目 : F4_2.mp3
- 11 曲目 : F5_1.mp3
- 12 曲目 : F5_2.mp3
- 13 曲目 : F5_3.mp3

お手入れについて

CD の取り扱いとお手入れ

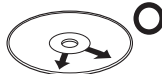
ケースから出すとき



ケースに入れるとき



- CD にテープやシールを貼ったり、字を書いたりしないでください。
- CD は曲げないでください
- ハートや花などの形をしたシェイプ CD(特殊形状の CD)は、絶対に使用しないでください。故障の原因となります。
- CD をお手入れするときは、ほこりやゴミ、指紋などを柔らかい布でふきとってください。



必ず内側から外側へ



連続したキズは音飛びの原因となります。

- シンナーやベンジンなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

商標

- © 2013 CSR plc and its group companies. The aptX® mark and the aptX logo are trade marks of CSR plc or one of its group companies and may be registered in one or more jurisdictions.
- AirPlay, iPad, iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, iPod touch, and Retina are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. iPad Air, iPad mini, and Lightning are trademarks of Apple Inc. The trademark "iPhone" is used with a license from iPhone K.K.
- Microsoft, Windows Media は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc が所有する登録商標であり、株式会社 JVC ケンウッドは、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Android は Google Inc.の商標です。
- N-Mark は米国およびその他の国における NFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- "ウォークマン"は、ソニー株式会社の登録商標です。

主な仕様

アンプ部

実用最大出力	: 20 W + 20 W (JEITA 8Ω)
全高調波歪率	: 0.05 % (1kHz、1W、8 Ω、 30 k Hz LPF 時)
周波数特性 (JEITA)	: 10 Hz ~ 20 kHz

トーンコントロール特性

BASS	: ±6 dB (100 Hz)
TREBLE	: ±6 dB (10 kHz)

入力端子

AUDIO IN	: ステレオミニ 3.5 mm
----------	-----------------

CD プレーヤー部

読み取り方式	: 非接触光学式読み取り (半導体レーザー)
D/A コンバーター	: 1 ビット
オーバーサンプリング	: 8 fs (352.8 kHz)

チューナー部

FM チューナー部

受信周波数範囲	: FM: 76.0 MHz - 90.0 MHz
アンテナインピーダンス	: FM: 75 Ω 不平衡型

USB 部

対応 USB 機器	: USB マスストレージクラスデバイス
インターフェイス	: USB 2.0 (Full speed) USB 1.1 互換
対応ファイルシステム	: FAT 16/32
供給電流	: 最大 500 mA

BLUETOOTH 部

規格	: BLUETOOTH Ver. 3.0 + EDR
送信出力	: Class 2
最大通信距離	: 見通し距離約 10 m (使用環境によって異なります)
使用周波数帯域	: 2.4 GHz 帯
対応 BLUETOOTH プロファイル	: A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile)
対応コーデック	: SBC, AAC, aptX

スピーカー部

エンクロージャー	: バスレフ型
スピーカー	: 80 mm コーン型
インピーダンス	: 8 Ω
最大入力	: 30 W

電源部・その他

電源電圧・電源周波数	: AC 100 V、50 Hz/60 Hz
定格消費電力(電気用品 安全法に基づく表示)	: 25 W
待機時消費電力	: 0.5 W 以下
最大外形寸法	: 幅 390 mm 高さ 119.5 mm 奥行 267 mm 奥行 277.5 mm (突起部含む)
質量(重量)	: 5.4 kg

本機は「JIS C61000-3-2 適合品」です。

- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 極端に寒い(水が凍るような)場所では十分な性能が発揮できないことがあります。

保証書

持込修理用
(日本国内専用)

品名	コンパクトハイファイシステム	型名	U-K575	
保証対象	本体	保証期間	(お買い上げ日より) 1年間	
※お買い上げ日	年 月 日	公開用		
※お客様	お名前			様
	ご住所			
	電話番号 ()			
※販売店	店名			
	住所			
	電話番号 ()			

※印欄は必ずご記入ください。

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。

- 修理は、保証書を添えてお買い上げの販売店または、本取扱説明書の「ケンウッド全国サービス網」をご覧くださいの上、お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

KENWOOD

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町3-12